

**平成 26 年度第 1 四半期連結業績は、消費税増税の反動を乗り越え、
四半期ベースで 6 期連続となる増収・増益となりました。**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第 1 四半期のサトーグループ連結業績は、懸念された消費税増税の反動を最小限に抑え、四半期ベースで 6 期連続となる増収（104%）・増益（119%）となりました。さらに、日本及び海外の全地域において成長力を伴う収益基盤の確立が進み、連結営業利益率は昨年同期の 5.7%から 6.5%へと大きく改善いたしました。

今年度は現中期経営計画の最終年度に当たります。節目である年度目標の達成に向けて、順調なスタートを切れましたことをご報告申し上げます。

売上高	23,512 百万円	（前年比 104.0 %）
営業利益	1,536 百万円	（前年比 118.9 %）
経常利益	1,591 百万円	（前年比 111.6 %）
当期純利益	886 百万円	（前年比 104.9 %）

第 2 四半期以降は、中期経営計画に則り成長戦略のグローバル展開を加速させると同時に、今期中に大きな成果が見込める最重要分野に対して経営資源を集中いたします。

- 4 月 1 日に世界同時発売した新グローバル戦略機（CL 4 NX）の拡販
- 医療インプラント用 PJM (RFID)システム商談の推進
- アパレル市場向け RFID システム商談の推進
- 日本市場におけるプリンタの入れ替え商談の推進
- 第 2 四半期以降に納入が確定している大口商談の確実な実行

これらの活動を通じて、通期目標である売上高 1,000 億円、営業利益 80 億円、ROE10%の達成を目指してまいります。

2014 年 7 月
代表取締役執行役員社長
兼 最高経営責任者（CEO）

松山 一雄